

## 分子標的薬

分子標的治療薬は、特定の分子構造のみを標的にして作用するように作られた新種の抗がん剤です。癌細胞の特異抗原に結びつくモノクローナル抗体を使うミサイル療法、がんの成長に必要な仕組みを攻撃する物（血管新生阻害剤等）等、様々な分子標的治療薬が登場しつつあります。

従来の抗がん剤に比べて副作用が著しく少ないことが特徴と言われますが、それでも100%安全というわけではありません。骨髄抑制が生じにくい点が最大の利点ですが、それ以外の副作用についても注意深く経過観察することが重要です。

最終更新時間：2005年06月15日17時22分08秒